

#### 4. 2023(令和5)年度 国際共同研究援助 採択者及び援助金額一覧

##### (1) 新規

No.	氏名	所属機関・職名	研究課題	海外研究者グループ代表者	援助金額(万円)
1	村谷つかさ	九州大学 大学院芸術工学研究院 助教 (社会デザイン)	性的マイノリティ高齢者の医療・介護環境に関する社会システムの構築：日本とスウェーデンにおける実態調査と国際比較	リンネ大学 准教授 アンナ・ブラット (スウェーデン)	320
2	木村祥裕	東北大学 大学院工学研究科 教授 (鋼構造)	床スラブの潜在能力活用による高剛性・高耐力合成構造建築物の日欧統合型耐震性能評価法の確立	ヴロツワフ工科大学 教授 ヴォイチェフ ローレンス (ポーランド)	595
3	井料美帆	名古屋大学 大学院環境学研究科 准教授 (交通工学)	歩行者仮想空間実験を通じた道路構造・交通制御による革新的な安全対策の提案	カタール大学 准教授 ワエル・アルハヤシーン (カタール)	575
4	福本文代	山梨大学 大学院総合研究部工学域 教授 (情報学)	感染症を対象とした健康危機管理推進のための共有知識基盤の構築と活用	杭州電子科技大学 教授 ユ・ドンジン (中国)	540
5	黒田啓介	富山県立大学 工学部 准教授 (環境工学)	ベナン共和国における化学的・微生物学的新興水質汚染の実態解明と都市雨水排水施設整備の影響評価	アボメ・カラヴィ大学 准教授 メトグベ ベルフリード ジウエッシ (ベナン)	695
国際共同研究援助（新規）					計 5 件 2,725

## (2) 継 続

No.	氏 名	所属機関・職名	研 究 課 題	海外研究者グループ 代表者	援助金額 (万円)
1	伊藤 誠	筑波大学 システム情報系 教 授 (リスク工学)	時間的制約下のトリアージ に関する判断主体の在り方 に関する研究：自動車の 自動運転を例に	オールドドミニオン 大学 准教授 山仁雄介(ヤマニ ユウスケ) (アメリカ)	450
2	山名善之	東京理科大学 理 工 学 部 教 授 (建築史)	旧仏領インドシナにおける 施設建築の標準化に関する 研究	フランス国立科学 研究センター パリ建築・ 都市・社会研究所 研究員 エマニュエル・スリーズ (フランス)	450
3	吉澤 望	東京理科大学 理 工 学 部 教 授 (建築光環境)	都市建造環境における建物 外皮からの反射と潜在的グ レアに関する研究	ケルン大学 テクニカルコーデ イ ネーター ローランド・シュリーグ ル (ドイツ)	275
4	浅沼春彦	金 沢 大 学 理 工 研 究 域 助 教 (振動工学)	メタ構造と電源レスIoTに よる構造ヘルスマニタリ ング	ジョージア工科大学 教授 アルパー・エルターク (アメリカ)	360
5	黒石いずみ	青山学院大学 総合文化政策学部 教 授 (都市建築理論)	戦後の公共住宅計画におけ る生活権思想の国際比較と その現代的意義についての 研究	デルフト工科大学 教授 カローラ・ハイン (オランダ)	435
6	高村雅彦	法 政 大 学 江戸東京研究センター セ ン タ ー 長 (都市史)	Edo Castle Mission－日伊 国際共同研究による江戸城 CG復元プロジェクト	考古民族国際 研究センター センター長 ダニエレ・ペトレラ (イタリア)	520
国際共同研究援助 (継続)				計 6 件	2,490

国際共同研究援助	合 計	11件	5,215
----------	-----	-----	-------